

シールズの奥田さんに脅迫状

警察に被害届 在籍大学に封書届く

戦争法（安保法制）に反対する学生団体「SEALDs（シールズ）」の中心メンバー、奥田愛基（あき）さんを脅迫する文書が、奥田さんの在籍する明治学院大（東京都

港区）に届いていたことが29日、大学への取材で分かりました。奥田さんは28日、自身のツイッターに「僕と家族に対する殺害予告が来ました。何か意見を言うだけで、殺された

りするのは嫌」などと投稿していました。同大によると、24日夕、封筒に入った文書が届き、奥田さんを脅迫する内容が書き込まれていました。大学は東京と横浜市の両キャンパスそれぞれ

の所轄警察署に相談したとい

います。神奈川県警港北署によると、奥田さん側から被害を通報するFAXが同署に届いているとい

います。奥田さんは団体の先頭に立って活動し、15日の中央公聴会では「説明不足で到底納得できない」などと廃案を求める意見陳述を行いました。

言論の自由への挑戦

あすの自由を守る若手弁護士の会（あすわか）の共同代表、黒澤いつきさんの話。奥田さんとそのご家族に対する脅迫に対し、

言葉の限りを尽くして非難します。これは脅迫の対象となった奥田さんたちのみならず、言論の自由を行使して表現する国民

全員に対する挑戦です。「議論では勝てないから暴力に訴える」という恥ずべき手段を、私たちの社会は断じて許さないことを、多くの人と手を携えて訴えたいと思